

統計アラカルト

熊本の統計情報

平成 30 年 3 月 14 日

県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。
毎月 1 回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

熊本県民の「趣味・娯楽」は？

平成 29 年 11 月 14 日号に引き続き、平成 28 年に実施された社会生活基本調査の結果をご紹介します。

社会生活基本調査は、生活時間の配分や余暇時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的として、5 年ごとに行われている調査です。直近では平成 28 年 10 月 20 日を基準日として行われ、昨年 12 月に調査結果が公表されました。

調査は「生活時間」と「生活行動」について行いましたが、今回は「生活行動」の中の「趣味・娯楽」部分を見てみましょう。なお、「生活行動」では他にも「学習・自己啓発・訓練」、「ボランティア活動」、「スポーツ」、「旅行・行楽」の項目で調査を行いました。

まず、全国の状況を見てみましょう。

【全国】

「趣味・娯楽」の行動者率は 87.0% で、5 年前より 2.2 ポイント上昇しました。年齢階級別にみると、10～14 歳が最も多く、年齢が高くなるにつれおおむね低下しています（グラフはありません）。

次に、熊本県の行動者率を見てみましょう。

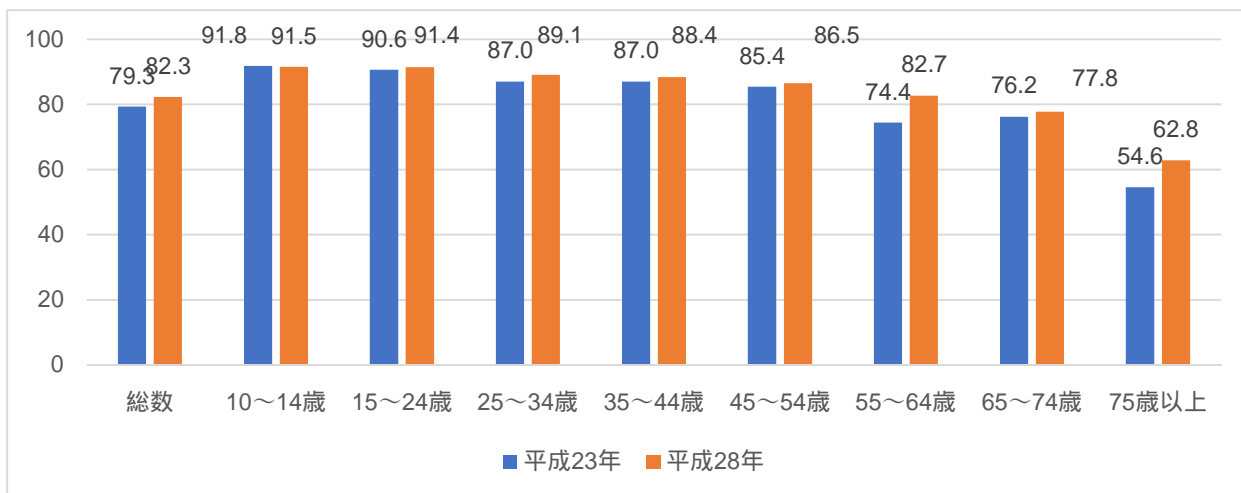
【熊本県】

「趣味・娯楽」の行動者率は 82.3% で、5 年前より 3.0 ポイント上昇しましたが、全国平均より低くなっています。年齢階級別にみると、10～14 歳が最も多く、年齢が高くなるにつれおおむね低下しています。

趣味・娯楽の年齢階級別行動者率のグラフは次のとおりです。

「趣味・娯楽」の年齢階級別行動者率（平成 23 年、28 年）

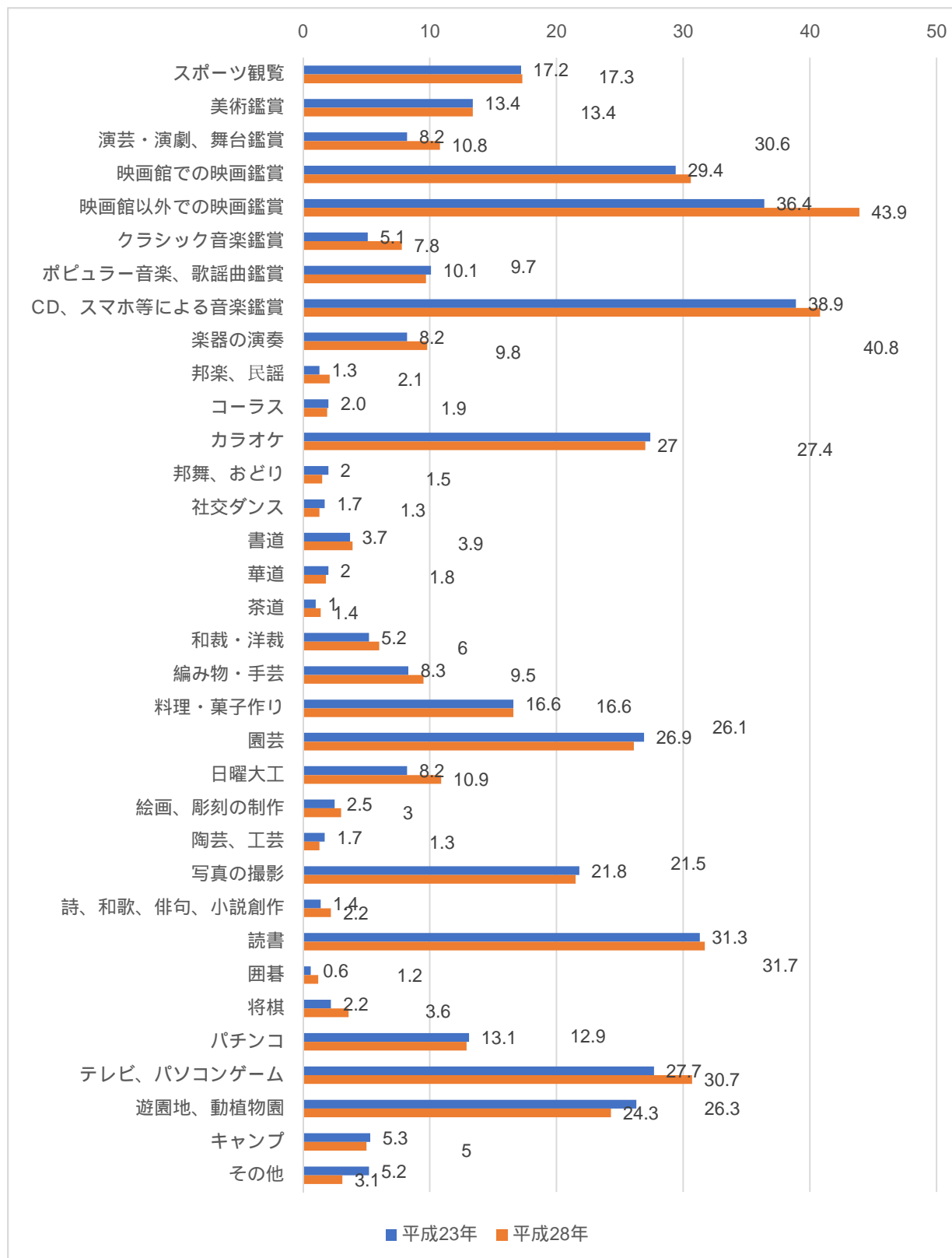
（単位：％）



続いて、調査項目ごとの行動者率を、平成23年と28年で見てみましょう。グラフを見ると「映画館以外での映画鑑賞」における行動者率の伸び率が高くなっています。

「趣味・娯楽」の行動者率（平成23年と28年の比較）

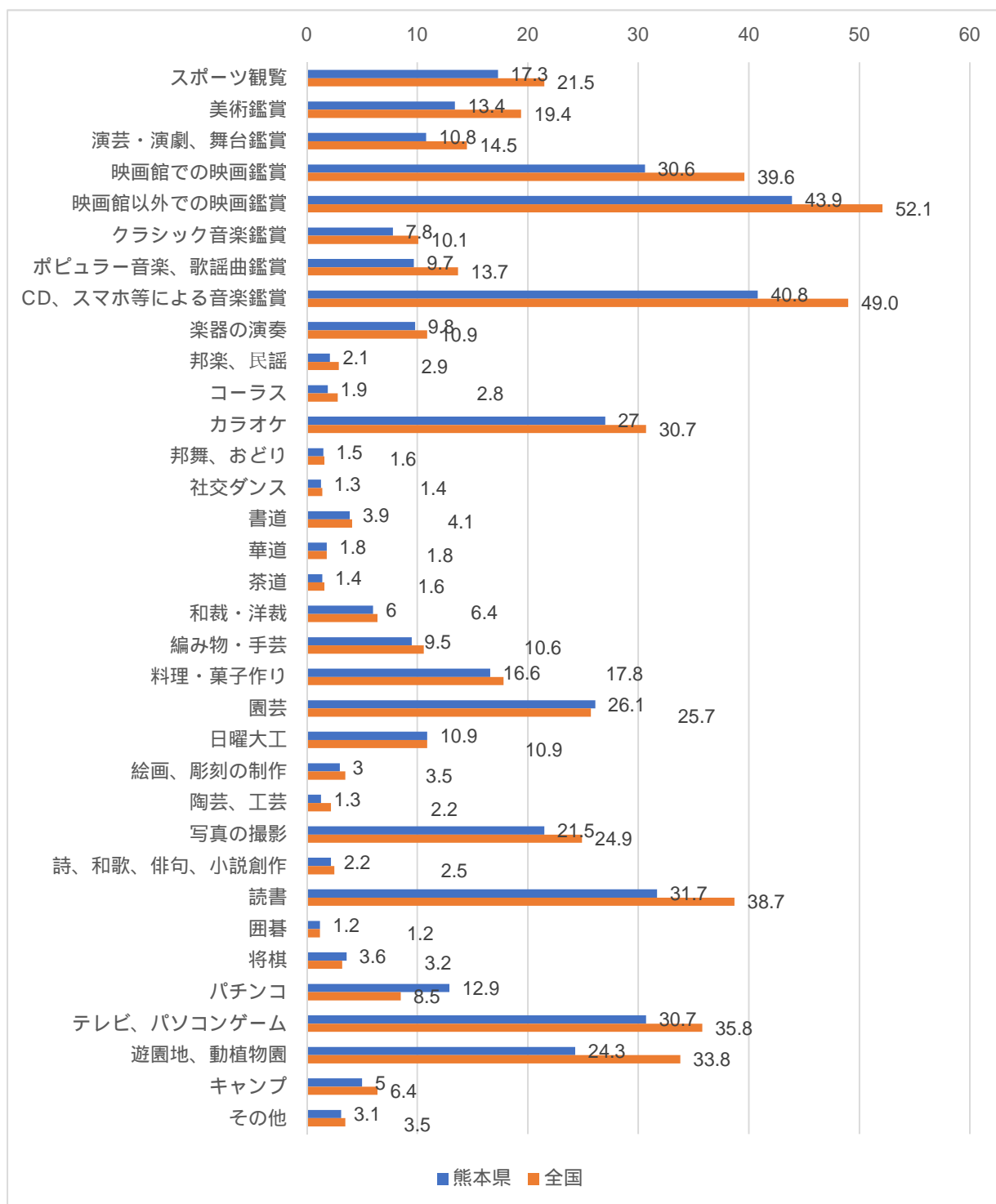
（単位：％）



最後に、平成 28 年の「趣味・娯楽」の行動者率を、熊本県と全国で比較してみましょう。
 グラフを見ると、「園芸」と「パチンコ」において全国より、行動者率が高くなっています。

「趣味・娯楽」の熊本県および全国の行動者率（平成 28 年）

（単位：％）



熊本県の統計情報は

「http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、3月下旬に掲載予定です。

問合せ先：熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話：096-333-2174 / Fax：096-384-7544 / メール：toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp